

平成26年度予算 6つの成長戦略で 元気な秋田市に！



総合環境センターのメガソーラー



木質ペレット

4 環境立市

あきたの実現

積極的な地球温暖化対策に加え、恵まれた自然環境を活かし、環境分野におけるブランドイメージを高め、環境と経済の好循環を生み出します。予算額6億1577万円

【おもな事業】

●「あきたスマートシティプロジェクト」の推進▼4644万円

●公共施設の効果的なエネルギー管理：電力などの使用量を収集・分析するシステムを用いながら、専門家による現場指導を取り入れ、継続的な省エネに取り組みます

●木質ペレットの普及促進：木質ペレット燃料を使用するボイラー導入の設置経費の一部を助成します

●次世代エネルギーパークの認定：国の次世代エネルギーパークの認定を受けることにより、市民の環境意識の醸成を図ります

●中学校や高校へ太陽光発電装置を導入▼災害時、避難施設にもなる公共施設へ、蓄電も可能なソーラー式の非常電源用設備やLED外灯などを設置します

●秋田東・城南中学校(計1億3123万円)、【新規】秋田商業高校(6029万円)

●新庁舎に地中熱を利用する設備を導入▼1億1442万円

これってなあに



スマートシティ・プロジェクト

▶ITなどの情報技術と、再生可能エネルギーなどの自然エネルギーを駆使してまち全体のエネルギー利用の効率化を図り、環境に配慮した先進都市をめざす取り組み。世界や日本各地でも実証実験が行われています。

次世代エネルギーパーク

▶エネルギー問題への関心を深めることを目的とした国の認定制度。見学可能な次世代エネルギー設備(太陽光など)などが、複数あることが認定の要件です。

再生可能エネルギー

▶太陽光や風力、地熱、木質バイオマス(ペレット、チップ)など、環境にやさしいエネルギーのこと。

ESCO(エスコ)事業

▶建物の省エネ診断・施工・維持管理などを、民間の事業者に一括して委託する事業のこと。

5 エイジフレンドリーシティの実現

エイジフレンドリーシティ(高齢者にやさしい都市)をめざし、高齢者や障がい者、子育て世代など、誰にでも優しいまちづくりを進めます。

予算額6億8265万円

【おもな事業】

●エイジフレンドリーシティ構想の推進▼構想の実現に向けた情報発信を行うほか、「エイジフレンドリーシティカレッジ」ワークショップなどを開催し、市民意識の向上と市民活動の推進を図ります▼364万円

●マイタウン・バスを運行▼市郊外でのバス運行を継続します▼1億8073万円



笑顔広がるまちに

これってなあに

エイジフレンドリーシティ

▶高齢になっても地域社会で活動、活躍しながら年齢を重ねられるまちをめざそうというもの。秋田市は、世界保健機関(WHO)が提唱したこの考え方に賛同する都市・地域間の情報交換や、交流の促進を図る「WHOエイジフレンドリーシティグローバルネットワーク」に日本国内から唯一参加しています。

地域包括支援センター

▶介護・福祉・健康・医療など、さまざまな面から高齢者を地域で支えるために、秋田市が委託した事業所。社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員などが、1つのチームとなって高齢者を支援します。

非正規雇用と正規雇用

▶非正規雇用は正規雇用に比べ、雇用が不安定、賃金が高いなどの格差があります。現在、労働者の4割が非正規雇用です。

- 高齢者コインバス▼68歳以上のかたが、市内の路線バスに1回100円で乗車できるサービスを継続します…1億1488万円
- 【新規】暮らしに役立つサービスを掲載した冊子を作成▼送迎や配達など、民間が行う高齢者の生活に役立つサービスを掲載します。発行は今秋の予定…244万円
- 地域包括支援センターを増設▼介護予防のケアマネジメントや、高齢者と家族のための相談・支援を行う地域包括支援センターを3か所増設します(計18か所) …3億2935万円
- 介護支援ボランティア制度▼高齢者の健康増進や生きがいづくりのための制度。施設などでボランティア活動を行い、活動で与えられたポイントを換金できます。詳しくは、今号21ページをご覧ください…605万円



6 次世代の育成支援

結婚や出産、子育てに対する不安を社会全体で取り除き、子どもを生み、育てやすい社会の実現をめざします。

予算額4億1841万円

【おもな事業】

- 【新規】若者の就業を支援▼非正規雇用の若年者を、正規雇用へ転換した企業に補助します。また、就職や正社員になるために資格を取得した際の費用に補助します…282万円
- 【新規】若者の職業体験▼社会参加の難しい若者が職業体験を行うことができる事業所の確保に努めます…273万円



4月にオープンした市立秋田総合病院の病児保育園「あすなる」…病児保育園のほか、院内保育園を併設。場所は、病院東側にある第3駐車場となり

- 【新規】病児保育室の開設▼仕事を休めない保護者のため、看護師などが病気のお子さんを一時的に保育する専用の病児保育室を、市立秋田総合病院と中通総合病院に開設します…2771万円
- 【新規】低年齢の待機児童の解消▼低年齢児を受け入れる認定保育施設や私立幼稚園に補助し、保育体制の充実を図ります …998万円
- 【新規】御所野児童センター(仮称)を整備▼コミュニケーション機能を併せ持つ児童センターを整備します(開館は平成27年5月の予定) …1億4836万円
- 【新規】下浜児童室(仮称)を整備▼下浜小学校内に児童室を開設します。開館は今年5月…606万円
- 幼児の発達を支援▼3歳児健診後、保育所などの集団生活の中で表面化する発達障がいなどの問題を早期に発見し、就学に向けた継続的に支援します…291万円
- 家族・地域の絆づくり▼絆のコンサートやハートフル絆映画上映会、小学生を対象にした学習会を開催します…453万円